

「遺伝子組換え作物を考える大規模対話フォーラム」 傍聴者の募集を開始しました。

- 日時:2008年8月9日(土)9:30～18:00
- 会場:北海道庁赤れんが庁舎
- 募集人数:50名
- 応募締切:2008年8月4日(月)必着

「北海道の農業をどうデザインするか」、「科学者・行政に求める役割」、「選択の自由」について、ご意見をいただける傍聴者の方を募集します。

【キーワード】 科学・技術における市民参加、対話フォーラム、遺伝子組換え作物

主催:遺伝子組換え作物対話フォーラムプロジェクト <http://www.agr.hokudai.ac.jp/gmtaiwa/>
実施:「遺伝子組換え作物を考える大規模対話フォーラム」実行委員会(委員長:上田哲男)
協力:北海道

遺伝子組換え作物対話フォーラムプロジェクトでは、当プロジェクトの対話の集大成の場として「大規模対話フォーラム」を開催します。4月26日には、当プロジェクトの一環として「道民円卓会議」が開催され、各「対話小フォーラム」で積み重ねられてきた議論をもとに「北海道の農業をどうデザインするか」「科学者・行政に求める役割」「選択の自由」という3つの課題を決定しました。「大規模対話フォーラム」では、討論チームがこの3つの課題を検討し、さらに傍聴者との意見交換を行ったうえで、遺伝子組換え作物に関する共同宣言文を作成します。これは後日「遺伝子組換え作物を考える大規模対話フォーラム」実行委員会を通して道に提出されます。この共同宣言文を作成する際にご意見をいただける傍聴者の方々を、募集します。

遺伝子組換え作物対話フォーラムプロジェクト事務局
吉田 yoseikoy@vmail.plala.or.jp
大原 oharam@chem.agr.hokudai.ac.jp
TEL 011-706-2497

〒060-8589
北海道札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学大学院農学研究院
生物化学研究室

募集要項詳細

■ 日時:2008 年8 月9 日(土)9:30~18:00

■ 会場:北海道庁赤れんが庁舎
(札幌市中央区北3条西6丁目)

■ 募集人数:50名(応募者が募集人数を上回った場合は抽選を行います)

■ 応募資格:次の条件を満たす方

- ① 高校生以上の方 ② 遺伝子組換え作物に興味をお持ちの方 ③ 道内在住の方
- ④「傍聴者の方へのお願い」をご了承いただける方

「傍聴者の方へのお願い」

* 本フォーラムの進行や対話の妨げになるような言動はお控えください。そのような言動があった場合には、ファシリテーターおよび実行委員会の判断により退場措置をとらせていただきますのであらかじめご了承ください。

* 本フォーラムは、新聞社やTV局等の取材を受け当日の様子が映像もしくは記事により報道される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 応募締切:2008年8月4日(月)必着

■ 通知方法:7月31日までに、応募いただいた方全員に結果をお知らせします。

■ 参加費用:無料

■ 申込み方法:次の必要事項をご記入の上、ハガキ、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で応募先へお送りください。

- ①氏名 ② 所属または職業
- ③連絡先(住所または電話番号)
- ④ 性別 ⑤ 年齢

■ 応募先:

<はがき>〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学大学院農学研究院生物化学「大規模対話フォーラム傍聴者募集」係

<FAX> 011-706-2497

(冒頭に「傍聴希望」と明記してください)

<電子メール>gmtaiwa@chem.agr.hokudai.ac.jp

(件名を「傍聴希望」としてください)

■ 問い合わせ:

<電話> 011-706-2497

<電子メール>

gmtaiwa@chem.agr.hokudai.ac.jp

(件名を「傍聴問い合わせ」としてください)

■ プログラム:

9:30 開会

9:35 これまでの経緯と議論の進め方

10:00 討論グループによる3つの課題についての検討

12:30 昼食

13:20 宣言文作成のための議論

14:30~ 15:30

傍聴者によるグループ討論

15:45~ 16:30

傍聴者と討論グループによる意見交換

17:30 共同宣言文発表

18:00 閉会

* 傍聴者の方々は、太字の部分に参加していただきます。